

環境センターの改修で休止期間は？ 小中学校に扇風機設置

平成23年度一般会計
補正予算(第5号)

工事請負契約の締結
環境センターの設備改良工事を荏原環境プラント(株)と19億4250万円で契約します。新たな中間処理施設(焼却場)の建設にむけ、厚木市・愛川町・清川村で組合をつくって協議していますが、その完成までの間、厚木市の環境センターを延命させるために工事を行うものです。

環境センター改修、国の補助金は
釘丸議員 既に耐用年数が過ぎている。延命措置に19億円かけるが財源は。

環境みどり部長 以前は国の補助対象は新規設置のみだった。20年以上経過した焼却場が全国で30%、350ヶ所もある。国は改修も補助対象と決定した。この工事の45%が対象で、その3分の1が国の補助となる。残りは一般財源。

釘丸議員 国の補助は3億ぐらいか。工事による休止期間はどのくらいか。その対応は。
部長 国庫交付金は2億9千万円。

平成23年度は1週間、24年度は20日から1カ月の全面休止となる。その間、こみは厚木で受け入れ、トラックに積み替えて他市へ運搬して処理する。県央八市の緊急援助協定により処理をお願いする。

今週の活動から



市民体育祭の開会前に荻野運動公園で体力づくりの運動具に挑戦(右:釘丸議員)。郷土資料館では9月25日まで「第40回収蔵資料展 あつぎ・なつのむし」開催中。栗山議員は「むし☆しらべ隊」に参加。(左:栗山議員)

9月議会 今後の予定

9月 5日(月)	一般質問(第1日)
6日(火)	一般質問(第2日)
7日(水)	一般質問(第3日)
12日(月)	総務企画常任委員会
13日(火)	市民福祉常任委員会
14日(水)	環境教育常任委員会
15日(木)	都市経済常任委員会
21日(木)	決算委員会
22日(木)	決算委員会
28日(水)	議会運営委員会・決算委
10月4日(火)	議会運営委員会・本会議

時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。



地域には、事前に具体を説明する。

一般会計補正予算(第5号)

歳入・歳出それぞれ1億7421万円を追加し、補正後の額は794億1298万円。

県の安心ことも交付金と子育て支援事業市町村交付金を受けて、小中学校教室への扇風機設置、留守家庭児童クラブの増設(厚木小)、災害時帰宅困難児童・生徒のため小中学校にビスケット・毛布を用意、授乳コーナー設置など。ほかに木造住宅耐震補強工事補助金の増額、市立病院の建て替えを早めるために解体を前倒しで行う、災害対策用の消防団無線整備 など。

県交付金の違いは何か

釘丸議員 県の交付金が2種類。違いは何か。

財務部長 安心ことも交付金は国が20年度の2次補正で財源措置をした。県の基金で20、22年度の事業に交付。1年延長して23年度も。子育てにやさしいまちづくりの推進に10分の10。

子育て支援事業交付金は平成23年度限り。

扇風機設置と空調の関係は

釘丸議員 小中学校に扇風機設置をするが、涼しくなる10月以降となる。暑さへの効果はどうか。今年度予算では冷暖房機器の調査費はどうなるのか。

教育総務部長 扇風機と冷暖房機器の両方設置。冷暖房機器については、今年度は調査のみ。熱源に電気・ガス・再生可能エネルギーを考え、設置していきたい。他市でも併用している例がある。二重投資じゃないかとの意見もあるが、温度(28〜30度)によって使い分けることで、省エネにもなる。

今年度は夏場は使えないが、学校は工事の時期が限られる。夏休みに工事となると、来年も夏に使えない。冬に工事をすれば来年7月の暑さに間に合う。暖房にも扇風機は効果がある。

釘丸議員 扇風機の設置は各校か。
部長 各校を訪問して調査する。同じ学校でも階でも違う。風通し、山側など、教室によっても暑さは違う。学校側と調整する。673教室のうち、既に設置済みの特別支援学級は除く、半分ぐらい設置できると考える。